鳥栖公民

才21号　昭和31年12月1日発行
発行所　鳥栖市中央公民館
佐賀県鳥栖市　電話(代)2136番
発行人　権藤哲造
編集人　篠原　真
印刷人　松隈伊和見

郷土の常識

★肥前売薬　越中は富山の売薬と共に全国にその名を知られた〃肥前売薬〃（佐賀売薬）は、佐賀、鹿島の売薬を含めた田代売薬の代名詞である。即ち、その起源は遠く徳川時代の武将筑紫役門によると傳えられ、田代をはじめ鳥栖、基里、麓、基山一帯にわたつて今日なお傳承されている。なお、その間の興味ある変遷は「郷土史料」シリーズ一号の（肥前売薬史の考証）＝小林壁氏＝にくわしい。

鳥栖小　分校の校舎を増築
高校生徒の定員削減に〃意見書〃
臨時市議会で決る

鳥栖市では去る十一月二十日、鳥栖小学校分校の増築ならびに鳥栖中学校用地買収問題ほか二議案について臨時市議会をひらきこれを可決した。

鳥栖小学校分校は、去る五月、才一工事の三棟十四教室を完成、開校したが、こんど増築されるのは職員室、図書室、保健室、音楽室など合計二四三・七五坪総工費六百余万円で十二月に着工、明年三月に竣工の予定である。

鳥栖中学校用地買収は、同校の運動場の一部としてすでに九三八坪が買収予定で借用されていたのを今回買収価格百三万二千余円（坪当り千百円）で買収されたもの。

また四号議案として、鳥栖高校ならびに鳥栖工業高校定時制（全日制工業化学科を含む）の入学生徒の定員が、県教職員整理のシワ寄せによつて削減されないようにとの陳情がなされたことから、市議会としては高口田松議員ほか五議員の連名でこれについての意見書を提案、これを満場一致で議決のあと、県知事、県議会議長、県教育委員会に対しそれぞれ同様主旨の意見書が送られた。

旭小学校に洗面所を設置

旭小学校では例年児童の半数近くのトラコーマ患者が出ているため、地元二十万円、市補助十五万円で廊下数ヵ所に洗面所を設けて手洗、洗眼を励行するよう近く工事をはじめることになつた。

12月一ぱいで滞納を一掃
市税完納に御協力を

市税の納入については日頃皆さんの絶大な御協力により、納入成績も年々上昇しておりますが、まだ一部には未納の方も見受けられます。

鳥栖市ではこの十二月一ぱいを滞納一掃月間として強力に滞納を一掃することになりました。

つきまして何かと御多用中の年末でございますが、徴収のため係が戸別ごとに訪問いたしますので、何とぞよろしくお願い申し上げます。

知事の解説に魅了
鳥栖LPクラブのコンサート盛況

鳥栖LPクラブ（会長＝築村次晴氏）では、中央公民館後援のもとに去る十一月二十一日夜才十七回のレコード・コンサートを鳥栖カトリック幼稚園で開いた。

この日はかねて音楽通として知られている鍋島知事を迎え、チャイコフスキーの「悲愴変響曲」やベートーヴェンの「ヴァイオリン協奏曲」ほか数曲を鑑賞したが、氏の豊かな楽識によよ親しみ深い名解説で約三百名の聴衆を魅了した。（写真は鳥栖カトリック幼稚園におけるレコードコンサート）

本紙が一位に入賞
県広報紙コンクールで

今年度県広報紙コンクールに出品中の本紙十一月号がめでたく一位に入賞、十一月二十八日、佐賀における県広報主任者研修会の表彰式で賞状と記念品が贈られた。

なお、入賞の十一月号は昨年に続いて催される全国広報紙コンクールの県代表として出品される。発表は明年三月の予定。

しょうぼうしょのおじさんへ

基里小学校三年　おおいしかずみ

ぼくはこないだはじめてしょうぼうしゃをよくみました。水は、どうしてこんなに、よくでるのだろうかと思いました。そうして、こんなによいしょうぼうしやを、だれがはつめいしたのだろうかと思いました。

しょうぼうしよのおじさんたちは、どこのかじも、みんながねていても、いかれるそうで。ねむたいだろうと思います。ぼくたちが大きくなつたら、もえないような、たてものをたてておじさんたちにめいわくをかけないようにしたいと思います。

これからも、さむくてもたき火をしないで、うんどうをして、あたたかくなります。こどもが、火あそびをしていたらちゆういします。しようぼうの、おじさんたちも、かぜをひかないようにして元気でいてください。

さようなら

写真は係員から消防ポンプの説明を聞く鳥栖小学校二年生の児童たち

〃〃〃〃〃　火事の原因

昭和三十年中の佐賀県内の火災発生一三一件の内訳は、▼かまど（二三件）▼マッチ（一八件）▼煙突（八件）▼たばこ（七件）その他の順となつている。

11月29日～12月5日
火災予防週間

▲期間中、午前六時と午後九時にサイレンと鐘をならします。

▲午後八時から翌午前六時まで各部ごとに夜間警戒を行います。

火の用心　日ごと家ごと　職場ごと
火の用心　誰も知つてる　忘れてる

一一九番の鳥栖市常備消防部

12月の行事

▼防火週間＝1日（五日まで）▼市税滞納一掃月間はじまる▼年末たすけ合い運動はじまる▼民生委員総会▼農業委員選挙人名簿登載申請期限＝5日▼市郡の野菜品評会＝9日▼森林組合設立総会＝10日▼鳥栖公民一月号原稿締切＝20日▼鳥栖市戦没者（新公報⑦）合同慰霊祭▼市県民税才三期督促指定期限＝25日▼固定資産税才三期分納期限▼仕事納め＝28日（一月三日まで休業）※定例市議会は15日前後の予定

昭和31年のあしあと

1月　◆自動電話改式工事はじまる◆鳥栖一神辺線の市道511米が完通◆市営住宅建設に着工

2月　◆基里中学校竣工◆昭和30年度分日住コンクリート水路工事はじまる◆会田部落問題について臨時市議会ひらかる◆鳥栖小才二分校起工

3月　◆定例市議会開催、31年度予算決る（12日～29日）◆田代町で公営結婚規約を作り結婚簡素化に乗り出す

4月　◆鳥栖市史編さん委員会発足◆行政区域変更の基本方針成る◆鳥栖協栄会発足（15日）◆自衛隊九州補給処鳥栖燃料支処が轟町に完成◆牛原一四阿屋間道路370米の拡張成る

5月　◆自動電話改式、鳥栖一久留米間即時通話成る（27日）◆大舗ーけん牛線道路220米の改良工事成る

6月　◆鳥栖市公益質屋開業（13日）◆市役所を構内電話に切換◆定例市議会ひらかる（26日～28日）

7月　◆市営住宅76戸が完成、入居者決る◆四阿屋、立石間観光バス運転（21日～8月20日）

8月　◆昭和30年度分日住コンクリート水路2.620米が完成◆旭中学校、基里中学校増築成る

9月　◆日本専売公社鳥栖工場落成式（8日）◆才五回佐賀県青年祭ひらかる（22・23日）◆鳥栖小才二分校落成式◆八坂神社650年祭催さる（28・29・30日）◆定例市議会開催、市財政再建計画成る（27日～3日）

10月　◆新教育委員決る◆福岡一鳥栖間即時通話成る◆桜町の陣内さんに男の三ツ児誕生（以上いづれも1日）◆昭和31年度分日住水路予定地2.263米の測量終る◆田代小学校増築成る

11月　◆轟木川堤防復旧工事成る◆鳥栖市酪農業協同組合発足（14日）◆桜町出身の上田選手、射撃でメルボルン五輪へ派遣◆臨時市議会開催、鳥栖小才二分校増築決る（20日）

12月　◆鳥栖小分校増築工事着工◆日住コンクリート水路工事着工

広報板

鳥栖市民生課で毎月行つております乳児検診やいろんな予防注射などの日割は今まで謄写版刷りで各家庭に回覧しておりましたが、今後は極力この広報板の欄を利用することにいたしましたので御注意下さい。なお、日割の変更など止むを得ないときは今まで通り回覧を通じてお知らせします

ジフテリヤ予防接種

▲才一期の二回目と才二期

▼該当者は昭和30年9月1日から31年4月30日までの間に生れた赤ちゃん（一期）と来春小学校入学前の児童（二期）

3日＝田代・基里　支所
4日＝麓　支所
5日＝旭　儀徳公民館
6日＝鳥栖　鳥栖保育園

▲才一期の三回目

▼該当者は前項の（一期）に同じ

17日＝田代・基里　支所
18日＝麓　支所
19日＝旭　儀徳公民館
20日＝鳥栖　鳥栖保育園

注意　ジフテリヤの予防接種は三回受けないと免疫にならず途中で止めるとせつかくの効果がないことになりますので、必らず三回まで受けて下さい。

才二期の種痘

▼該当者はジフテリヤの（二期）に同じ

10日＝基里　支所
11日＝田代・麓　支所
12日＝旭　儀徳公民館
13日＝鳥栖　鳥栖保育園

赤ちゃんの健康診断

▼該当者は生後一年未満の乳児

7日＝旭　儀徳公民館
11日＝一－九区　保健所
14日＝麓　支所
18日＝田代　支所
24日＝基里　支所
25日＝十区以上　保健所
（但し都合により一部日程を変更することがあります）

28日から仕事納め

▼市役所では年末十二月二十八日から年始の一月三日まで仕事を休み、四日から仕事をはじめます。但し、この間戸籍関係その他の緊急な事務はこの限りではありません。

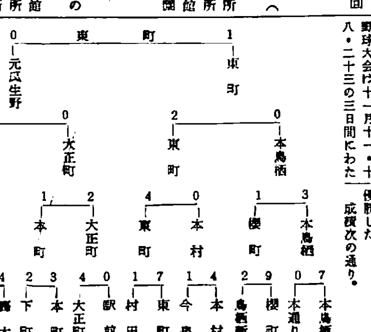
紙上名刺交換は廃止

▼昭和三十年、三十一年各新年号で行いました本紙の冗費節約のための「紙上名刺交換」は、歩一歩を進め明年はこれを廃止することにいたしますので、何卒ご諒承下さるようお知らせいたします。

東町が優勝
＜部落對抗軟式野球＞

鳥栖市体育協会主催の昭和三十一年度部落対抗軟式野球大会は十一月十一・十八・二十三の三日間にわたり鳥栖小、中学校のグラウンドで、参加十六チームが熱戦をくりひろげた結果、東町チームが優勝した。

成績次の通り。



二年越の悲願成る

この処理場が計画されたのは三十年の二月、市当局はじめ各農協長、牛乳生産者等で作られている「鳥栖市農業経営研究会」で多角経営=救農政策の一かんとして取上げられた。それから一年余りを経た今年六月に至り、市議会で牛乳処理場の設立助成として四五万円が予算化され、これに力を得た農協および生産者側では、本村松次氏（市議、田代農協理事）を委員長とする十名の設立委員を作つてこの実現に奔走した。その結果十月九日に工事に着手。総工費二百五十万円で建坪三十坪の牛乳処理場を完成、ついに十一月十四日操業をみるに至つた。

機械は毎日消毒

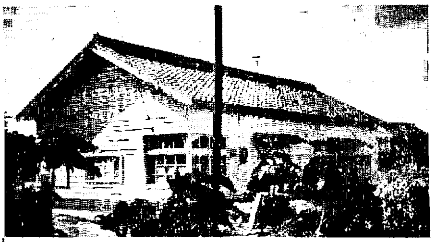
現在の機械設備としては一石入りの殺菌処理機をはじめ三馬力冷却機、四石入り冷蔵庫均質機、瓶詰打詮機、洗瓶機それにボイラー室などで、約一時間で一石の牛乳が処理でき、特に均質機と自動瓶詰打詮機はご自慢のもの。

また、〃良質の牛乳を安く〃という酪農協の使命として「特に乳質の優秀さについては責任をもつて推奨できる」との太鼓判だ。

朝の処理が終つたあとは各処理機械のネジ一本に至るまで分解点検のうえ完全に消毒するという厳格さで衛生管理も充分だ。

均質(ホモ)牛乳はいかが
――市酪農協の処理場を訪ねて――

去る11月14日から新町農協倉庫の西側に牛乳処理場が〃安い均質牛乳〃をモットーに操業をはじめた。看板は「鳥栖市酪農業協同組合」となつているが、正確にいえば、当分は市内五つの農協の共同経営による酪農部。とにかく誰が経営するにしろ市民の大事な胃袋におさまる飲物のことだ。記者はカメラと共にその均質牛乳とやらの正体を探つてみた。



【説明】写真は鳥栖市酪農協の牛乳処理場（新町）

近く乳牛二百頭を導入

現在、処理場関係の乳牛は約五十頭だが、今後の計画について杉野農林課長は「定かん組合として近く独立させ、新たに二百頭の乳牛を導入するよう着々準備を進めている」とのことで前途は明るい。

次に十一月二十日の落成式で牛乳の生産者たちが肩を叩き合いながら歌つていた即興歌の一節をご紹介しよう。

〃林ご村から〃の節で
どうせ飲むなら市酪の乳を
均質牛乳は衛生的で
うんとしぼつてみんなで飲んで
共に栄えんおい等のナ
おい等の大鳥栖へ

（歌詩は帥辺の佐藤吉正氏の作によるもの）

〃建設〃の難しさ

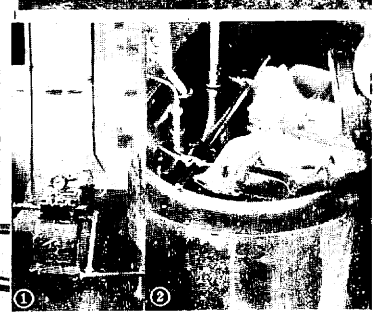
本村設立委員長談=建設ということがいかにむづかしいかということを痛切に感じさせられた。特に共同の上に設立するということは容易なようでもまとめるのが一苦労で文字通り〃我慢〃し通した。ともあれ各関係者の尽力でできたことはこの上もない喜びだ。

〃熱い牛乳〃は栄養が少い

宮下技師談=すべてリレー式でしかも自動瓶詰打詮機で装瓶されるから、手打瓶詰に比べて雑菌が入りにくく衛生的だ。また均質後急速に五度以下に冷して貯蔵するので装瓶後の高温殺菌に比べてくさりにくく栄養分の破かいも少い。

飲用上の注意としては①配達されたらなるべく早く飲む②あまり高温を加えると栄養分を破かいする。従つて〃熱い牛乳〃などというのは栄養が少い。③ゆつくりかむようにして飲む。パンなどにつけることは良い方法の一つである。

× ×



①殺菌機=摂氏63度〜65度の低温で30分間保持殺菌する②殺菌後の乳を均質する均質機③冷凍室と冷却機④自動打詮機で瓶詰作業=一度に二本、一時間に二千本を瓶詰。

均質(ホモ)牛乳とは

球状態となつて脂肪が分離するのを防ぐため、牛乳に大きな圧力をかけてこの脂肪球を砕き、常に牛乳をかきまぜた状態にしておく。

これは風味が良くて飲みやすいことと、脂肪が細くなつているので消化が良いという利点がある。

基準では、四八時間以上放置しても上部が九〇パーセント以上の均質状態でなければならないとなつており、均質牛乳では、一般にみられるような飲んだ後の瓶の上部に白い線（クリーム・ライン）がつかないのが特長。

林業メモ

除伐・間伐・枝打 これからが手入の好期

これからは除伐、間伐、枝打の適期です。農閑期を利用して山の手入をやりましょう。

【除伐】は造林の目的で植えた樹木以外の草木を伐り除く仕事で植つけ後五、六年から十年位の間の下刈あとに行います。なお、一本の木から二本、三本と分れて芯が立つているのは、一番勢のよいのを残して他は伐り捨てることを忘れてはなりません。

【間伐】は形質の悪い木や成長が衰えた木を伐つて優良樹の成長を盛んにするわけですが、造林の目的によつては、間伐木の選び方や間伐の程度、あるいは間伐の年期が変つてきます。例えば柱材を生産するには、板材の場合よりも密生させる必要があり、また伐期が低い場合には間伐の効果は少くなります。

【枝打】は林分の手入の中で間伐とならんで大切な作業の一つです。枝打には色々の目的がありますが、最も重要なのは、フシのない木を生産して木の〃値打〃を高めることにあります。

枝打で注意することは、力枝（一番太い枝）から下の分を枝打鎌できれいに伐り落します。林分がうつぺい（鬱閉）すると、杉の枝は自然に落ちますが桧は枝打しなければ製材した際に〃死節〃として表われるので必らず間伐後実行することです。

以上の手入をするときは林縁（林分の周囲）の必要に応じて一間ないし二間は手入をしないで密生させておくほうが樹木の生長がよくなります。

〈加藤〉

雑詠

田代 麻六

遊び子を探しに出づる後の月
古壁やつくろい多し冬構
濃き雲のみな夕焼し落し水
手不足の籾の莚に時雨けり
初霜や麦種おろす試作田
爆音は雲の切れ目を春惜む

原始時代の鳥栖

松尾禎作

約二千年前 弥生式時代

藤木方面 今泉

大木川と藤木川に挟まれた鳥栖台地の縁辺を探せば今でもよく古代人の遺跡が発見されます。古代の人はうしろは岡、前は小川というような所に住んでいたとみられています。

泉のほとりに住居をかまえて、洪水にかからないような台地で田畑をたがやし岡の森では鳥や獣を狩り、小川では魚をとつていたものと思われます。

〃今泉〃という地名はおそらくもと泉のあつた所にできた古代集落のあとではないかと思われます。鳥栖小学校の北や東にも泉が出ますが、土のおもりや石斧石鏃、かめ棺など当時古代人が使つていたと思われる遺物が今泉から藤木にかけてよく見つかつたものです。

麓町一帯

宿の北の古賀畑から、やはりこの頃のものと思われるツボが出、また稲塚からは黒曜石製のヤジリが時津勝実氏の手で採集されました。塩塚や養父方面からも磯野氏や長門石の執行氏等によつて多くの石のヤジリが出ました。道庵山や山浦方面からは石庖丁が発見されましたし、一の坪の松尾氏宅地内からは石斧が発見されました。また、立石附近から中原村境に至る畑、笛吹山丘陵一帯にもヤジリや皮剥、石斧などが最近までよく発見され、古代人が住んでいたことが分ります

安良・幸津

旭町でこの時代の大きな遺跡は安良と江島の跡です昭和二十三年には、BS工場内から竪穴住居あとや多くの弥生式土器が発見されました。とにかくこの時代の住居がBS工場あたりにあつて、墓地が安良あたりにあつたようです。

於保里の水落附近の畑から奥の果樹園一帯にかけてもこの時代の土器石器や石棺などがたくさん出ましたやはりこのあたりは、後方の山の幸と川の幸、それに前面にひろがる平野の幸と合せて得られる好適の古代人の住居であつたわけです

太田の装飾古墳

田代地方の古墳群や出土品はいづれも弥生の中期から後期にかけてのものでその数も一番豊富です。この中で特に有名なものに太田の装飾古墳があります。現在松田元雄氏邸内の林の中にある円墳で、内部は三室からなり、玄室には赭、青黄で模様が描いてあり学界に名高く、大正十五年から文部省の指定文化財となつています。（写真参照）

原史時代の鳥栖

弥生式文化の時代はまだ金石併用時代で、金属が広く普及していないため、石器を使うことも少くありませんでした。農業もやつと大陸から伝来したばかりでした。ところが原史時代即ち高塚古墳の時代になると農業もだんだん進み、富の蓄積も生じ〃階級〃もできてきました。いま田代の北方にある小山のような大前方後円墳をみると、豪族の富力の豪勢さが分りますが、一方それを作るために使われた庶民のことも忘れてはならないことです。

▽ △

「原始時代の鳥栖」は本号をもつて一応終了、次号からは近世の史料より興味のあるものを拾つて連載する予定です。引続き御愛読を願います。

原口純一氏=鳥栖市史編さん委員=脳溢血のため11月24日午後四時ごろ元瓜生野の自宅で死去。64才

（紹介）鳥栖機関区の 職場新聞11号

鳥栖機関区新聞編集委員会（責任者=納塚春吉氏）で毎月一日発行、B列四判四頁。十一号は、去る十一月六日同区の開設五十周年を迎えての特集として有森区長、山内助役らが蘊蓄をふるつている。殊に有森区長は、同区開設以来の今昔ばなしから今日の鳥栖市の観光施設やゴルフ場、物価などの諸問題にまで言及、「いかなる社会においても大衆を主軸とした行政でなければ社会を明るくうるおすことはできない」と力説している。

鳥栖工高新聞24号

「私に鳥工生をこう見る」と題する市内のアンケートが読物。教師の〃僕の学生時代〃と題した記事と若い頃の写真も面白い。いかにも高校らしい若さが紙面に溢れておりスツキリした編集もよい。新聞版二頁。